

(資料3)

①iNPH 患者に対する 2022 年 1 月～12 月の
シャント術の実施件数が年間 0 件の施設様用
(回答に要する時間は約 2 分です)

日本脳神経外科学会に所属する脳神経外科学会専門研修プログラム基幹施設、連携施設、および関連施設に勤務する脳神経外科医の先生方への iNPH 診療に関するアンケート調査のお願い。

本アンケート調査への同意

* 入力必須項目

- 同意する
- 同意しない

各施設で、代表者お一人の先生に回答をお願いします。

脳神経外科医としての診療経験年数

- 5 年未満
- 5～10 年未満
- 10～15 年未満
- 15～20 年未満
- 20 年以上

脳神経外科専門医資格の有無

- あり
- なし

認知症専門医資格の有無

- あり
- なし

貴施設についてお尋ねします。

貴施設の形態をお教えてください。

- 脳神経外科学会 専門研修プログラム 基幹施設
- 脳神経外科学会 専門研修プログラム 連携施設
- その他

貴施設の脳神経外科の病床数をお教えてください。

- なし
- 1～19 床
- 20～49 床
- 50 床以上

貴施設の脳神経外科常勤医の在籍者数をお教えてください。

- 1～5 人
- 6～10 人
- 11 人以上

貴施設では、シャント術を1年に20例以上行っていますか？（iNPH患者に限りません）

- はい
- いいえ

貴施設では、iNPH患者に対するシャント術を1年に1例以上行っていますか？

- はい
- いいえ

iNPHが疑われる患者に対してどのように診療されていますか？

- iNPH患者の受診がない
- iNPH患者の受診はあるがシャント術の適応がないため紹介医等に戻す、あるいは内科系医療機関等に紹介している
- iNPH患者の紹介はあるがシャント術の適応がないため自施設で経過観察診療を行っている
- repeat tap（症状の改善を目指してCSF排除を繰り返し行う代替治療）を行っている
- シャント術適応例の受診はあるが、自施設ではシャント術を実施していないため適当な医療機関・他部署等に紹介している
- その他

日本正常圧水頭症学会員ですか？

- 会員
- 非会員